

提言施策名	「道路美化オリンピック」開催について 提言研究員 齋藤 和雄
-------	-----------------------------------

上記提言の要旨

【育まち自治会での取り組み状況】

JR 吉川美南駅西口の地域沿線に位置する育まち自治会は、吉川市美南を中心とした地域の住民により組織されたコミュニティ組織であり、桜まつりや冬まつりなどのイベント、行事に多くの自治会員が参加し、会員同士の交流を深め、地域内のコミュニティ形成や地域のまちづくりに取り組んでいます。

自治会設立から7年を経過しておりますが、吉川市第2位の世帯数を有する若い自治会であるところから、まだまだこれから整備しなければならない案件を数多く有しております。

さて、育まち自治会の美化サークルでは、イベントの1つとして、美化運動に参加しており、吉川美南駅から吉川駅方面に沿っている桜並木、そして、公園等の清掃活動は、「育まち桜まつり」に美化貢献しているところです。これは、道路公園課との公園協定により行っておりますが、活動後に清掃された街並みを拝見すると、非常にやりがいのある仕事と感じております。

【市内のボランティア活動】

市内を見回してみますと、けやき通りをはじめ、さくら通り、いちよう通りと清掃が行われ、清潔な状況が保たれています。これは、道路里親制度により、地域の団体やボランティア活動の賜物であると感じています。また、個人でボランティア活動をされている方もおり、そのおかげで街の美化へとつながっていると考えられます。

【課題】

ボランティア活動をされている団体で重要視しているのは、メンバーが生き生きと活動するための環境づくりや仕組みづくりであると思います。ボランティア活動の原動力は、ボランティア一人ひとりの自主性や主体性に基づく活動への「やる気」であり、元気に活動を継続している団体では、メンバーの参加意欲や責任感をうまく引き出して活動に結び付けていると思います。そのため、「やる気」に火をつけるような施策が必要であると思います。

【提案内容】

メンバーの参加意欲や責任感を引き出すために、次の方法で「道路美化オリンピック」を提案いたします。

- 1 道路里親制度のボランティアの団体や自分の住んでいる地域を清掃しているボランティアの方等を表彰すること。
- 2 オリンピックの金・銀・銅メダルの授与式のように皆で褒めたたえるような場づくりをし、活動していることを周知し市内での美化運動を盛り上げること。

【効果】

- ・受賞という形で認知されることにより今後の活動の励みとなる。
- ・ボランティア活動を行っている勤労者や、それを支援している企業、積極的に受け入れている団体を表彰することにより、ボランティア活動に対する関心をより一層高めることができる。
- ・受賞されることにより、広く活動が知られ、市民に活動のヒントを掲示することができる。
- ・清掃活動に参加する人が増えることが期待できる。